

主催 九州大学韓国研究センター、九州韓国研究者フォーラム 後援 韓国国際交流財団

九州大学韓国研究センター研究事業
「『世界史』の中の韓国：その構造変動に関する総合的研究」

定員50名
先着順
逐次通訳あり

九州大学韓国研究センター×九州韓国研究者フォーラム
共同研究プロジェクトシンポジウム

「ポスト1965年体制」研究

日時 2024年2月29日(木)18:00～20:00(17:30受付開始)

場所 JR博多シティ会議室 9階会議室2 〒812-0012 福岡市博多区博多駅中央街1番1号
JR博多シティ9F(博多駅直結)
TEL:092-292-9258

申込先 URL若しくはQRコードよりお申し込みください。

<https://forms.gle/MX9kASXGSiKS3gAh7>



◆ 講演 朴泰均(ソウル大学 国際大学院 教授)

「고르디우스의 매듭풀기 : 2010년 이후 한일관계의 현황과 전망」
「ゴルディアスの結び目ほどもき: 2010年以降の日韓関係の現況と展望」

◆ 指定討論 崔慶原(常葉大学 外国語学部 教授)

講演者紹介

朴泰均(パク・テギョン)

1966年生まれ。ソウル大学国際大学院教授。専門は韓国近現代史。
主な著作に『ベトナム戦争』(2023)『パク・テギョンのイシュー韓国史』(2015)、
『事件から読み解く大韓民国』(2013)など多数。



お問合せ 九州大学韓国研究センター TEL:092-802-2027 E-mail:intlkrcks.uok@jimu.kyushu-u.ac.jp

※本シンポジウムは、韓国国際交流財団による助成を受け現在進行中の研究事業「『世界史』の中の韓国：その構造変動に関する総合的研究」の一環として開催されます。